

戸畑共立病院を受診された患者さんへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記のお問い合わせ先へご連絡ください。

研究課題名	閉塞性大腸腫瘍に対する細径ステントと太径ステント留置症例の長期予後の比較検討
研究責任者	戸畑共立病院消化器病センター 大津 健聖
他の研究機関および施設の研究責任者	福岡大学筑紫病院 消化器内科・准教授 久部高司
本研究の目的	本研究の目的は、閉塞性大腸腫瘍に対する大腸ステント留置を行った方の中でステント経（18mmVS22mm）の違いにより長期成績が異なるかを多機関で後ろ向きに検討することで、いずれのステントが長期予後に起因するのかを明らかにすることを目的としています。 ※この研究は福岡大学医に関する倫理委員会および戸畑共立病院倫理審査委員会で承認され病院長の許可を得て実施するものです。
調査データ該当期間	2014 年 9 月 1 日～2021 年 12 月 31 日
研究の方法 （使用する試料等）	2014 年 9 月から 2021 年 12 月の期間に大腸悪性狭窄と診断した症例の内、ステントを留置された症例を研究します。 （使用する情報：診療録、内視鏡治療画像、治療成績）
試料・情報の他機関への提供および提供方法	新たに提供記録を作成します。
個人情報の取り扱い	収集した試料・情報は匿名化（どのデータが誰のものかわからなくすること）をした上で本研究に利用します。国が定めた倫理指針に則って個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても個人が特定されない形で行います。
本研究の資金源 （利益相反）	当試験の実施において特別な資金の提供を受けておらず、試験の計画、実施、報告において試験の結果および結果の解釈に影響を及ぼすような利益相反は存在しません。
お問い合わせ先	本研究に関する質問や確認、撤回のご依頼は、下記へご連絡ください。 所属：戸畑共立病院 消化器内科 電話番号：093-871-5421 責任者：大津 健聖 職位：消化器病センター部長